

# アスタミューゼ有望成長領域レポート

特許情報を中心に論文、補助金などの80カ国・2億件を超えるデータを収集・分析。先端分野に精通したアナリストが、未来予測を提示します。

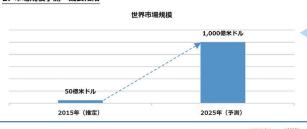
## 提供内容

#### 3. 電気自動車給電システム (V2G) 市場について

#### A. 市場概要

電気自動車やハイブリッド自動車、燃料電池など(EV・HV・PHV・CFV等)により充発電された 電力を、停電時や災害時の非常用電力として活用する技術が広がりつつある。日産リーフの場合、専 用充電・給電システム「LEAF to HOME」を住宅の分電盤に直接接続し、コネクターを日産リーフ急 速充電ボートへつなぐことで、リーフに蓄えられた電気を住宅へ供給できる仕組み。スマートグリッ ドや HEMS(Home Energy Management System)との連携も視野に入れ、エネルギーマネジメントの新潮流として、スマートハウス、スマートシティの構成要素として、発展が期待される。

#### B. 市場規模予測・成長段階



		※アスタミューゼ推計	
	2015年	2020年-25年	2025年 - (未来)
長時期と	<初動>	<成長開始>	<成長継続>

#### D. 主なプレイヤー

成長

 トヨタ自動車株式会社
 株式会社豊田自動織機

 株式会社デンソー
 本田技研工業株式会社

 日産自動車株式会社
 住友電気工業株式会社

 パナソニック株式会社
 住友電装株式会社

 株式会社オートネットワーク技術研究所
 株式会社ダイフク
 など

#### E. 主な技術・製品・サービス

電気自動車「日産リーフ」から電力供給できるシステム「LEAF to HOME」(二チコン株式会社、 日産自動車株式会社)

EV→マンション給電システム [F-chage+2M] (株式会社フルタイムシステム)

EV 用パワーコンディショナ「電力需給制御システム」により、電気自動車(EV)・太陽光発電システム(PV)・系統の電気を混ぜて使用可能(三菱電機株式会社)

太陽光発電と電気自動車を組み合わせた給電システム(新京成電鉄株式会社)、

ホンダ燃料電池車「FCX クラリティ」から公共施設へ非常用電力を供給する共同実証実験「北九州スマートコミュニティ創造事業」(北九州市、本田技研工業株式会社)

燃料電池車・電気自動車から電源供給する外部給電用インバーター「Power Exporter CONCEPT9000」を使用した実証実験(鳥取大学医学部附属病院、本田技研工業株式会社)

#### F. 180 市場における主な関連市場

A. エネルギー

# 市場規模予測

既存プレイヤーの規模に加え、補助金やクラウドファンディングなどの情報から、中長期の市場規模を予測

# 主なプレイヤー

競争力のある技術や特許を保有している会社の一覧

## 主な技術・製品・サービス

幅広い領域から当該分野に関連し、競争力のあるモノ をピックアップ



- 中期経営計画の策定
- ・事業や市場のポテンシャル評価
- 新規事業の検討

- ・R&D戦略の立案
- ・オープンイノベーション戦略の立案

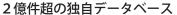
## ご利用方法

- ① 「メインコンテンツ」から「業界情報」を選択します。
- ②「アスタミューゼ有望成長領域レポート」をクリックします。
- ③レポートの一覧が表示されるので、表示するレポートをクリックします。



※「記事検索」「ナビ型記事検索」「リストで検索」でもご利用いただけます。

### アスタミューゼ による 「有望成長領域 | とは



先端分野のアナリスト



事業視点 (VC、M&A 投資額など)、技術視点 (特許、論文など)から集めた2億件の独自データベースを元に、 先端分野に精通したアナリストが有望分野や関連企業を提示。企業が今後投資すべき分野やパートナー や競合になる企業がわかります。新規事業の開発や投資の意思決定などに利用されています。

お問い合わせ

日本経済新聞社 デジタル事業ヘルプデスク 0120-212-212 〒日9:00~19:00

201910